

## 事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業計画期間	平成24年度～平成28年度																
事業実施地区名 （都道府県名）	（つがる） 津軽森林計画区 （青森県）	事業実施主体	東北森林管理局 津軽森林管理署																
事業の概要・目的	<p>本計画の対象は、青森県の西部に位置する津軽森林計画区内の国有林野128,748haである。</p> <p>当計画区は、奥羽山脈の北端部の分水嶺から日本海に面した一帯、岩木山周辺、津軽半島の西側一帯に大別される。</p> <p>林況は、林地面積の68%がヒバやブナを主とする天然林、32%が主にスギやカラマツの人工林である。</p> <p>当計画区内は、優れた自然環境を有する地域が多く、原生的なブナ天然林が大面積にわたって維持されている地域は「白神山地森林生態系保護地域」に設定しているとともに、「白神山地世界遺産地域」、「十和田八幡平国立公園」、「白神山地自然環境保全地域」、「赤石溪流暗門の滝泉立自然公園」等に指定されている。これらの地域は、登山、湖沼・渓谷の散策等のほか、温泉やスキー場等の施設が整っているととも、弘前市、五所川原市等の都市部から比較的近距离に位置することから、森林を利用したレクリエーションや保健休養の場として四季を通じて多くの人々に利用されている。</p> <p>また、豊かな森林資源を利用して従来より木材加工業が発達しているほか、キノコや山菜を利用した林産物加工業が地域の重要な産業となっている。</p> <p>これらの地域に所在する森林は、それ自体が炭素の貯蔵庫であり、また、適切な森林整備とこれらを通じて供給される木材の有効活用を図ることが二酸化炭素の吸収・固定や排出抑制につながり、地球温暖化防止にも貢献することとなる。</p> <p>このため、本事業においては、これら地域の要請に応えるとともに、地球温暖化防止にも積極的に寄与するため、植栽等の更新作業、間伐等の保育作業及び効率的な森林整備を推進するための路網整備を実施し、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備、間伐材等の利用推進に資することを目的とする。</p>																		
	<table> <tr> <td>主な事業内容</td> <td>森林整備</td> <td>更新面積</td> <td>1,165 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>11,211 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>23.3 km</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td colspan="3">5,222,905 千円</td> </tr> </table>			主な事業内容	森林整備	更新面積	1,165 ha			保育面積	11,211 ha		路網整備	開設延長	23.3 km	総事業費	5,222,905 千円		
主な事業内容	森林整備	更新面積	1,165 ha																
		保育面積	11,211 ha																
	路網整備	開設延長	23.3 km																
総事業費	5,222,905 千円																		
費用対効果分析	総 便 益 ( B )	24,910,116 千円																	
	総 費 用 ( C )	5,942,846 千円																	
	分析結果 ( B / C )	4.19																	
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要性： 地球温暖化防止対策や国土保全及び水源涵養等の公益的機能の発揮や木材の安定供給に関する地域の要請に応えるため、本事業の実施が必要である。</li> <li>・ 効率性： 費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。</li> <li>・ 有効性： 国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能を十分発揮させる有効な事業と認められる。</li> </ul> <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に検討したところ、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備が効率的に計画されているものと認められる。</p>																		

別紙様式 7

整理番号 5

便 益 集 計 表

事業名：森林環境保全整備事業  
 事業実施地区名 津軽森林計画区  
 （都道府県名：青森県 ）

事業実施主体： 東北森林管理局  
 津軽森林管理署

（単位：千円）

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源かん養便益	洪水防止便益	5,187,784	
	流域貯水便益	2,246,299	
	水質浄化便益	3,825,113	
山地保全便益	土砂流出防止便益	8,995,664	
環境保全便益	炭素固定便益(樹木固定分)	2,409,547	
	炭素固定便益(森林土壌蓄積分)	508,712	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	41,384	
	木材利用増進便益	8,070	
	木材生産・確保増進便益	1,489,742	
	木材生産確保・増進便益(森林整備分)	442,085	
	木材生産確保・増進便益(路網整備分)	1,047,657	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	49,015	
	森林管理等経費縮減便益	5,977	
	森林整備促進便益	142,809	
総便益(B)		24,910,116	
総費用(C)		5,942,846	
費用便益比(B/C)		<b>4.19</b>	

